

第6学年 音楽科

教科 目 標	(1) 創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものに する態度と習慣を育てる。 (2) 基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わうようにする。 (3) 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を高め、音楽を味わって聴くようにする。	
評価 方法	演奏の聴取・技能・創作 活動の観察 発言内容 プリント等	
月	単元・題材名	主な学習内容
4	つばさをください <にっぽんのうた みんなのうた> おぼろ月夜(共) 音の重なりとひびき マルセリーノの歌	<ul style="list-style-type: none"> ● 長調や短調の響きの変化を感じ取って表現したり聴いたりする。 ● 声や楽器の響き合いの美しさや楽しさを味わって表現する。
5	ハンガリー舞曲 第5番◎ じゅんかんコードから音楽を作ろう ◎カノン カノン	<ul style="list-style-type: none"> ● 長調や短調の響きの変化を感じ取って表現したり聴いたりする。 ● じゅんかんするコード進行の面白さを感じ取りながら、旋律や伴奏をつくって楽しむ。
6	演奏のみりよく ◎交響曲第5番「運命」第1楽章から 語りあおう 他	<ul style="list-style-type: none"> ● 様々な演奏による音楽表現の違いを感じ取り、そのよさを味わって聴く。 ● 歌詞の内容を味わい、曲想を生かした表現を工夫しながら、表情豊かに歌う。
7	<にっぽんのうた みんなのうた> われは海の子(共) 他	<ul style="list-style-type: none"> ● 歌詞の内容を味わい、曲想を生かした表現を工夫しながら、情景を思い浮かべながら表情豊かに歌う。
9	物語と音楽 ◎交響組曲「シェエラザード」から第1楽章	<ul style="list-style-type: none"> ● 楽曲全体の曲想とその変化などの特徴を感じ取って聴く。 ● 旋律の特徴と、役割や組み合わせが表している様子を思い浮かべて聴く。
10	<音のスケッチ>から 海のイメージから音楽を作ろう 音楽発表会の曲	<ul style="list-style-type: none"> ● 海をイメージしながら 適切な音や音程を探し、音楽を形作っている要素を生かして音楽を作る。 ● 自分のパートの役割がわかり、友だちと表現の工夫をしながら、響きの美しさを感じて演奏する。
11	豊かな表現を求めて 明日を信じて ◎ラプソディー イン ブルー 他 音楽発表会の曲	<ul style="list-style-type: none"> ● 音楽の仕組みを生かし曲想をとらえて聴いたり、楽曲に合った表現を工夫したりする。 ● パートの役割や、ほかのパートとのかかわりを意識し、聴き合いながら演奏する。 ● 友達と一緒に表現する喜びを感じて演奏を楽しむ。
12	伝えよう 日本の音楽 越天楽今様(共)	<ul style="list-style-type: none"> ● 作曲者の思いを想像しながら、楽曲を味わって聴く。 ● 歌詞の内容を味わい、言葉を大切にしながら楽曲に込められた思いを感じ取って歌う。

1	◎春の海(共) 6年生を送る会に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本の伝統的な旋律の特徴を生かし、歌詞の表す情景を思い浮かべながら表現する。 ● 箏や尺八の音色や奏法の特徴を感じ取りながら、楽曲の構造に気を付けて聴く。
2	ふるさと(共) ◎別れの曲 6年生を送る会に向けて 卒業式に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ● 音楽を形づくっている要素の働きや、曲想の変化を感じ取り、歌詞の内容を生かして表現する。 ● 互いに聴き合い、自分のパートの役割を捉えて、美しい響きで気持ちを込めて演奏する。
3	卒業式に向けて 国歌	<ul style="list-style-type: none"> ● 音楽を形づくっている要素の働きや、曲想の変化を感じ取り、歌詞の内容を生かして表現する。 ● 互いに聴き合い、自分のパートの役割を捉えて、美しい響きで気持ちを込めて演奏する。
